

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2011.10.6 No.43

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://www.jcp-yamada.jp/>

介護保険 保育 生活保護 障害者施策など 福祉の充実・外環問題 決算特別委員会で質疑



一問一答の緊張感ある質疑が行われます

**持ち時間(20分)をフル活用
各福祉分野の問題を明らかに**

十月三日(月)決算特別委員会「保健福祉分野」で質疑を行いました。私が担当する分野でもあるので、時間を多目に配分してもらい、「介護保険の実態と課題」「保育園待機児対策と災害時の避難マニュアル」「生活保護受給者が入所を勧められる無料定額宿泊所の問題」「障害者施策の拡充」など、福祉や社会保障全般について取り上げました。この間、様々な団体と懇談を行ない、寄せられてきた要望をもとに質問を展開し、様々な答弁を引き出すこともできました(引き出した重要答弁の詳細は次号に掲載)。今後も、住民の生活を守る区政を実現するために頑張ります。

決算特別委員会とは？

昨年度(2010年度)の予算に対する決算の認定について審議を行ないます。

審議する分野を4つのパートに分け、それぞれ議員一人あたり5分間の持ち時間で、質疑を行います。各会派所属議員(日本共産党は、1パート 5分×6人=30分)で持ち時間を分担します。

関昌央議員が逝去

杉並区議会議員 関昌央さんが逝去されました。先週の木曜日まで、決算特別委員会で普通に質疑をさせていただきに、議会にも動揺が広がりました。関さんと私は、同じ地域(本天沼)で活動していたこともあり、日頃から交流もありました。今でも実感がありません…。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

外環道計画の撤回を 区の姿勢を正す

都市環境に関する分野では、外環道計画・外環の2地上部街路の問題について質疑を行ないました。

外環の2「話し合いの会」については、傍聴者から寄せられた意見を基に、議事運営の問題点を指摘し、厳しく改善を求めました。

外環道本線は、大規模震災時の対策が十分であるのにも関わらず、「震災時の緊急輸送道路として活用できる」とする区の無責任な姿勢を正しました。

震災復興に莫大な税金が必要な時、不要な大型開発を優先することは認められません。

第二回 子育て世代の懇談会開催

子育て世代の意見交換会 定期的に開催します

十月二日（日）第二回「子育て世代の懇談会」を
井草の森公園で開催しました。

当日は、小雨まじりの天候でしたが、乳幼児を抱える保護者のみなさんに参加していただきました。保護者同士の意見交流では、「給食食材は大丈夫なのか？」「日頃、子どもたちが遊ぶ公園などの放射性物質が気になる」など、放射能汚染への不安の声が多く寄せられました。この間、私たちが行なってきた線量調査の結果や、杉並区として除染が決まったことなどを報告しました。

「子どもたちを守りたい」 親の願いが広がっています



私も子育て世代の一人として
意見交流しました。

十月一日にも、別の団体で「放射能問題について考える」親の集いが開かれ、参加してきました。今、多くの親が子どもたちの健康を守るために模索を強めています。子育て世代の声にしっかりと応える政治を実現することは、「待ったなし」の課題です。

今週の一こま

名前を呼ばれると返事をするように
みるみる成長しています！

子どもが自分の名前を呼ばれると返事をするようになりました。自分の名前を認識し始めているようです。議会中は帰宅も遅いため、子どもと過ごす時間が少なくなりますが、寝る時間までに帰宅すると笑顔いっぱいに出迎えてくれます。癒される（笑）。



機嫌が良いと「ハイ」と元気よく返事をします（左）
機嫌が悪いと無反応（上）

被災地救援物資を届けました

10月3日（月）みなさんから寄せられた被災地救援物資を被災地「宮城県石巻市・女川町」に届けました。ご協力ありがとうございます。現地では、日常生活のなかで、もっとも基本的な「米」すら足りない事態にもなっており、緊急に物資を届けることになりました。今回は議会中のため、私が参加することが出来ず、私の両親（写真真ん中）に届けられました。



外環の2「話し合いの会」日程決定

傍聴にご参加ください！

■10月25日（火）19時～

■あんさんぶる荻窪

第一回の「話し合いの会」は住民の意見が尊重されない問題のある議事運営が行われました。大勢の住民が傍聴することで、行政の姿勢をチェックすることができます。ぜひ、傍聴にご参加ください。